

# リューコストラット CDx FLT3 変異検査

LeukoStrat® CDx FLT3 Mutation Assay

 **invivoscribe**

FLT3検査が新たな価値を創造する  
コンパニオン診断の検査サービス及び検査キットを提供

ギルテリチニブフマル酸塩又はキザルチニブ塩酸塩のAML患者への適応を判定することを目的として厚生労働省から承認を得ている国内で唯一の検査です。

3層日以内  
に検査結果  
の90%を返  
送。

こちらでもご利用いただけます。検査サービス:

- FLT3 ITD および NPM1 遺伝子による微小残存病変(MRD) 検査
- 次世代シーケンシング遺伝子パネル

検査サービス<sup>2</sup>及びキット:

- B・T細胞のクローン性検査
- B・T細胞の微小残存病変(MRD) 検査
- 体細胞高頻度突然変異 (SHM) 検査

NGS製品には高品質のバイオインフォマティクスソフトウェアが含まれます

700  
顧客検査室数

>160  
ヶ国超

#### 使用目的

リューコストラットCDx FLT3変異検査は、PCRベースの*in vitro*診断用検査であり、急性骨髄性白血病と診断された患者の末梢血又は骨髄穿刺液中の単核細胞から抽出したゲノムDNAを用いて、FLT3遺伝子の内部タンDEM重複 (ITD) 変異及びチロシンキナーゼドメイン (TKD) 変異D835及びY1836を検出するようにデザインされています。

リューコストラットCDx FLT3変異検査は、ギルテリチニブフマル酸塩のAML患者への適応を判定するための補助に用います。

リューコストラットCDx FLT3変異検査は、キザルチニブ塩酸塩のAML患者への適応を判定するための補助に用います。

検査はISO15189認証を受けているいくつかの国際的リファレンスとなっている検査室にて行われます。\*LabPMM LLC, San Diego, California, USA もしくは †LabPMM GmbH, Munich, Germany. LabPMM LLC はCLIA/CAP 認証を受けており、ニューヨーク州認可の国際的リファレンス検査室です。

LabPMM<sup>®</sup> 合同会社

an  invivoscribe company

[invivoscribe.com](https://www.invivoscribe.com)